ELECOM

User's Manual ユーザーズマニュアル

第4版 2020/11/4

Android、iOS対応

ネットワークカメラ管理アプリ SkyLink Mobile View



もくじ

用語	4
このマニュアルで使われている記号	4
このマニュアルをお読みになる前に	5
免責事項	5
注意事項	5
不正アクセス対策のお願い	6
本アプリの概要	
対応機種	9
動作環境について	
アプリのインストール方法	11
起動方法	
外出先からカメラ映像を見る	
ネットワーク構成(DDNSサービスを利用する場合)	
設定の流れ	
STEP1 DDNSサービスに登録する	
STEP2 ルーターのUPnP 機能を設定する	
STEP3 パスワードを強固なものに設定する	17
STEP4 ネットワークレコーダーのDDNS設定をする	
STEP5 ネットワークレコーダーのUPnP機能を設定する	
STEP6 デバイスを追加する	
STEP7 ライブビューに映像を表示する	
同じネットワーク内にあるカメラ映像を見る	
ネットワーク構成	
設定の流れ	
STEP1 デバイスを追加する	
STEP2 ライブビューに映像を表示する	
ライブビューについて	
ライブビュー画面	
PTZコントロール画面	

メインメニューについて	42
動画を録画する	44
ネットワークレコーダーまたはカメラのSDカードに録画した映像を再生する。	46
再生画面について	47
分割表示画面について	49
デバイス	50
デバイス編集画面	51
録画した動画やキャプチャした画像を再生/保存する	53
カメラの組み合わせをお気に入りに登録する	56
アラーム通知を確認する	58
ローカル設定	62
リモート設定	65
こんなときは	69
スマートフォンでアラーム通知を受け取れない	69
ライブビュー画像で、横向き使用時に一部アイコンが	
表示されなくなった	69
ライブビュー画面で、タップや長押しに反応しなくなる	69
再生の録画タイプ画面で設定した内容が、	
録画タイプ画面を開き直したときに保持されていない	69
動画再生時に映像が自動的に停止する	70
よくあるご質問	71
機能一覧	72

このマニュアルで使われている記号

記号	意味
重要	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。
ΜΕΜΟ	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

このマニュアルをお読みになる前に

免責事項

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ●本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の 異常

注意事項

- 本製品の仕様は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- ●本製品に付随するドライバー、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTP サイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社 サポートセンターまでご連絡ください。
- ●本マニュアルは最新バージョンを基に記載しています。他のバージョンでは表記や機能が異なる場合があります。
- ●本製品の日本国外での使用については、保証の対象外となります。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での(海外からの)保守、サポートは行っておりません。
- ●本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- このマニュアルに掲載されている商品名 / 社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本 文中における®およびTM は省略させていただきました。

不正アクセス対策のお願い

セキュリティの危険性を完全に取り除くことはできませんが、下記の対策で可能性が減らせます。

お客様の責任のもとで、通信環境に合わせた対策を実施してください。

- 外部アクセスが不要な場合は、物理的、論理的に遮断してください。
- 遠隔地からのアクセスには VPN などをご利用ください。
- パスワードは推測されにくい文字の配列にしてください。
- 最新のファームウェアにアップデートしてください。
- アクセスログ検証のため、日付と時刻を設定してください。
- 定期的に不正なアクセスがないかログを確認してください。
- ユーザーアカウントには最低限の権限を与えてください。
- アクセスするホストが限られる場合にはホストの制限を行ってください。
- ●使用しない機能は無効にしてください。
 (対象機能:FTP、DDNS、SNMP、ポートマッピング、マルチキャスト)

重要 本アプリを使用するときは、ネットワークレコーダーのadminアカウ ントのパスワードを強固なものに変更するか、アプリ用のユーザーア カウントを作成し、パスワードを強固なものに設定してください。

adminのパスワード変更方法

- ネットワークレコーダーのモニター管理画面から [設定]- [システム]- [ユー ザー]画面を開く。
- ② adminの編集アイコンをクリックする。



③パスワードを強固なものに変更し、[確認]をクリックする。

強固なパスワード*を設定すると、
 パスワード欄に「強」と表示されます。
 ※本システムでは英字大文字、英字
 小文字、数字、記号が混じった8
 文字以上のパスワードを設定する
 と「強固」と見なされます。

古いパスワード		
		•
バスワード		55
パスワード(確認)		

ユーザーアカウントの作成方法

- ① ネットワークレコーダーのモニター管理画面から [設定]- [システム]- [ユー ザー]画面を開く。
- ② [追加]をクリックする。



③ [ユーザータイプ]を [オペレーター]に設定、パスワードも強固なものに設定し、 [確認]をクリックする。

ユーザー名								
ユーザータイフ	r		オペレーター					
パスワード							55	
	177)							
パスワード(確) 基本梅限	KG/							
バスワード(研) 基本権限 < 設定	867		マグレード		2 ログの表示と書き出し	▼再起動		
パスワード(確) 基本権限 ご 設定 カメラ権限	867	7 7	ブグレード ライブビュー、	双方向通話	✔ログの表示と書き出し 5	☑ 再起動		

強固なパスワード^{**}を設定すると、パスワード欄に「強」と表示されます。 ** 本システムでは英字大文字、英字小文字、数字、記号が混じった8文字以上の

パスワードを設定すると「強固」と見なされます。

本アプリはエレコム製のネットワークカメラ、ネットワークレコーダーを利用して、離れた場所からスマホやタブレットでライブ映像を確認したり、録画された映像を再 生することができます。

●ライブ映像を見る

ネットワークレコーダーに接続されているネットワークカメラのライブ映像を見ることができます。

●外出先からネットワークカメラの映像を確認する

SkyLink DDNSサービスなどを利用することで外出先など離れた場所からでも ネットワークカメラの映像を確認することができます。 (SkyLink DDNSサービスの利用には事前に登録が必要です)

● ネットワークレコーダーに録画された映像を再生する

ネットワークレコーダーに記録されている映像を、日付や時刻で検索して再生することができます。

本アプリケーションは、スマートフォン・タブレットからネットワークレコーダー・カメラの一時的 な映像確認を行うことを主たる使用用途として開発されています。 長時間連続稼働による長期的な映像確認用途としてのご利用は、推奨いたしません。 本アプリはエレコム製の以下のネットワークカメラとネットワークレコーダーに対応しています。

機器	品番
ネットワークカメラ	SCB-ED2M01 SCB-ED2M02 SCB-EB2M01 SCB-EB2M02 SCB-EF4K03*
ネットワークレコーダー	SRB-E04S02T101 SRB-E04S04T101 SRB-E04S08T101 SRB-E08S04T201 SRB-E08D08T201 SRB-E08D16T201 SRB-E16S04T201 SRB-E16S08T201 SRB-E16D08T201 SRB-E16D16T201

※ SCB-EF4K03はネットワークレコーダーに接続された状態のみサポート対象となります。 カメラ単体ではサポート対象外となりますので、ご注意ください。

本アプリは以下のOSに対応しています。*(2020年11月現在)

Android 版 (バージョン 1.1.2)	Android 7.0 ~ 10.0 メモリー 1GB 以上で解像度 480 × 800 以上の表示ができる スマートフォンまたはタブレット
iOS 版 (バージョン 1.0.4)	iOS 10.3.2 ~ 14.1, iPadOS 13.1.2 ~ 14.1

※ すべてのスマートフォン・タブレット、およびすべての環境における動作を保証するものではありません。 回線状況やスマートフォン・タブレットの性能により、表示・動作などが遅くなる場合があります。

アプリのインストール方法

お使いのモバイル端末で以下のページにアクセスし、iOSまたは Android版の [SkyLink Mobile View] アプリをインストールします。

Androidの場合

[Playストア (Google Play)] から [SkyLink Mobile View] を検索して、イン ストールしてください。

iOS (iPhone / iPad)の場合

[AppStore] から [SkyLink Mobile View] を検索して、インストールしてください。



アプリをインストールすると、ホーム画面などに「SkyLink Mobile View」 アイコンが作成されますので、タップして起動します。



アプリを起動したら、以下のいずれかの方法でネットワークレコーダーまたはネット ワークカメラをアプリに登録します。

●外出先からスマートフォンでご自宅にあるカメラ映像をリアルタイムで見る場合 → 13ページ「外出先からカメラ映像を見る」

●同じネットワーク内にあるカメラの映像を見る場合 → 30ページ「同じネットワーク内にあるカメラ映像を見る」

外出先からカメラ映像を見る

本アプリを使って、外出先からスマートフォンでご自宅にあるカメラ映像をリアルタ イムで見る方法は、以下の2通りあります。

DDNS サービスを 利用	エレコムではネットワーク外部からのアクセスを簡単に行えるようにするた めの SkyLink DDNS サービスを提供しております。 しかし、この方法は外部から第三者によるネットワーク内への侵入が可能 になるリスクも存在します。 セキュリティーリスクをご理解いただける方のみご利用ください。
VPN 環境の構築	ネットワークレコーダーがあるネットワークへアクセスできる VPN 環境の 構築をします。(推奨) ※当社では VPN 環境構築およびサポートは行っておりません。

ここでは DDNS サービスを利用した方法を説明します。

ネットワーク構成(DDNSサービスを利用する場合)



※多段ルーター構成でのご利用は対応していません。 ※通信回線は、業務回線など既設回線と分け、専用ネットワークを構築してください。





STEP1 DDNSサービスに登録する

DDNS (ダイナミックDNS)サービスを利用すると、ホスト名を使ってネットワーク アクセスすることができます。

この機能を利用するには、ダイナミックDNS のサービス提供者に登録する必要が あります。

ここではSkyLink DDNSを利用する場合の手順をご説明します。

● SkyLink DDNSとは、対象のエレコム製品をユーザー登録してご利用いただい ている方に無償で提供されるダイナミックDNSサービスです。

1 管理用PCのWebブラウザーで以下のURLにアクセスします。

https://www.clear-net.jp/

2 [新規登録・更新]をクリックし、ユーザー情報等を登録します。

ТОР	SkyLink DDNSとは 新規登録・更新	困ったときは	

3

| 登録が完了すると、メールが届きますので、内容を確認します。



STEP2 ルーターのUPnP機能を設定する

ルーターの設定で「UPnP機能」または「ポートフォワーディン グ機能」を有効に設定します。

● 設定方法は各ルーターの取扱説明書をご参照ください。

MEMO

ネットワークレコーダー、ルーター、アプリで下記のいずれかの設定をする必要があります。 [UPnP機能を使用する場合]

	下記 2 つのいずれかの設	定を行ってください。			
	ポートマッピング機能	有効			
	マッピングモード	UPnp			
	UPnP マッピング	自動			
ネットワークレコーダー*	ポートマッピング機能	有効			
	マッピングモード	UPnp			
	UPnP マッピング	手動			
	HTTP ポート	80 (初期値、変更可能)			
	RTSP ポート	554 (初期値、変更可能)			
ルーター	UPnP を有効にしてください。				
アプリ	ポート設定時に、ネットワークレコーダーの [外部ポート] で 表示される HTTP ポート番号を指定してください。				
[ポートフォワーディング機能	を使用する場合]				
	以下のように設定してください。				
	ポートマッピング機能	有効			
ネットワークレコーダー*	マッピングモード	手動			
	HTTP ポート	80 (初期値、変更可能)			
	RTSP ポート	554 (初期値、変更可能)			
ルーター	ネットワークレコーダーで のポートフォワーディング	設定した HTTP ポートと RTSP ポート 設定を行ってください。			
アプリ	のポートフォワーディング設定を行ってください。 ポート設定時に、ネットワークレコーダーで設定した HTTP ポー				
	下番号を指定してくたさい	lo			

STEP3 パスワードを強固なものに設定する

リモートアクセス用に使用するユーザーのパスワードを強固なものに変更します。 または、あらたにユーザーを追加し、強固なパスワードを設定します。

既存ユーザーのパスワードを強固なものに変更する場合

- オットワークレコーダーの設定画面を開き、「システム」 ー [ユー ザー]画面を表示します。
- 2 リモートアクセス用に使用するユーザーの [編集] アイコンをク リックします。

	基本	ユーザー			
バックアップ		ユーザー名	ユーザータイプ	编集	削除
	画面表示	admin	管理者 		
	時刻	user1	オペレーター	Ó	î
手動				0	
Ó	休日				
システム	ユーザー				
-5					
	ネットワーク				
ストレージ	セキュリティ				
アラーム					
カメラステー					
\mathbf{X}					
メンテナンス					
<u>()</u>					
シャットダ					
					10.00
				追加	殿了



3 [変更/追加ユーザー]画面が表示されますので、 [パスワード]と [パスワード(確認)]欄に新しいパスワードを

入力し、[確認]をクリックします。

● パスワードは、強固*なものに設定してください。

				変更/追加	ロユーザー			
ユーザー名			test					
ユーザータイ	プ		オペレーター					
パスワード								55
パスワード(淮 127)							
基本権限								
設定		• アッ	ブグレード		✔ ログの表示と書	き出し	✔ 再起動	
カメラ権限			ライブビュー、	双方向通言	5			
すべて	✓ D1	✓ D2	✓ D3	✓ D4				

※ 本システムでは英字大文字、英字小文字、数字、記号が混じった8文字以 上のパスワードを設定すると「強固」と見なされます。 新たにリモートアクセス用のユーザーを追加する場合

 ネットワークレコーダーの設定画面を開き、[システム] ー [ユー ザー]画面を表示します。

2 [追加]をクリックします。

			システム		
	基本	ユーザー			
バックアップ	画面表示	ユーザー名 admin	ユーザータイプ 管理者	编集	削除
		default	予備ユーザー	1	
	時刻	user1	オペレーター	1	Û
	休日				
システム	ユーザー				
	ネットワーク				
77-4	セキュリティ				
<u> </u> カメラステ					
* *> * >>					
じ シャットダ					
				追加	終了

3 [変更/追加ユーザー]画面が表示されますので、 以下の設定をして [確認]をクリックします。

● パスワードは、強固*なものに設定してください。

				変更/追加ユ・	ーザー			
1-ザ-名								
ユーザータイ	(ブ	7	ペレーター					
パスワード								55
パスワード(A在122)							
亡大按阳								
設定		アップ	ゲレード		コグの表示と書	iき出し	▼再起動	
カメラ権限		1	ライブビュー、	双方向通話				
すべて	✓ D1	✓ D2	✓ D3	✓ D4	🗸 D5	☑ D6	✓ D7	✓ D8
	✓ D9	✔ D10	✔ D11	✔ D12	✔ D13	✔D14	✔ D15	✔D16

項目	内容					
ユーザー名	1 ~ 18 文字でユーザー名を設定します。 英字 (A-Z, a-z)、数字 (0-9)、アンダーバー (_)、ハイフン (-) が利 用できます。英字の大文字と小文字は区別されます。					
ユーザータイプ	オペレーター ゲスト	初期設定では、基本権限とカメラへのアクセス権があり ます。 初期設定ではカメラにのみアクセスできます。				
パスワード	強固[*]なものに該※本システムで文字以上の/	定します。 『は英字大文字、英字小文字、数字、記号が混じった8 『スワードを設定すると「強固」と見なされます。				
パスワード (確認)	確認のため、設	定したパスワードを再度入力します。				

項目	内容					
	付与する権限を設定します。					
基本権限	設定	管理画面にアクセスすることができます。				
	アップグレード	システムのアップグレードができます。				
	ログの表示と書き出し	 システムのログを表示したり、書き出すことたます。 				
	再起動	システムを再起動することができます。				
	カメラごとに付与する権限を設定することができます。 選択している項目に対して、チェックが入っているカメラは以下のよう 限が与えられます。					
カメラ権限	ライブビュー、双方向通話		ライブビューを表示したり、双方向通話が できます。			
	PTZ 制御		PTZ 制御パネルでカメラを制御できます。			
	再生		録画された映像を再生できます。			
	NVR マニュアル録画		マニュアル録画をすることができます。			
	ローカルバックアップ		ローカル録画をすることができます。			

STEP4 ネットワークレコーダーのDDNS 設定をする

イ ネットワークレコーダーの設定画面を開き、「システム」 ー 「ネットワーク」 ー [DDNS] 画面を表示します。

2 DDNSの情報を入力します。

- ① [DDNSを有効]にチェックを入れます。
- ② DDNS登録した [ユーザー名]と [パスワード]を入力します。
 ここで入力する「ユーザー名」と「パスワード」は15ページの「STEP1
 DDNSサービスに登録する」で設定したユーザー名とパスワードです。
- ③ [適用]をクリックします。

	基本		TCP/IP	DDNS	ポート	ボートマッ	ピング	Eメール	マルチキャスト	FTP	SNMP	
バックアップ	画面表示	0	DDNS 1	を有効 ×イプ		Sky	linkDDN	s				*
① 手助	時刻	2	ユーザ- バスワ-	-名 -ド								
Ø	休日											
システム	ユーザー											
	ネットワーク											
	セキュリティ											
^{⊅×∋z∓}												
メンテナンス (1)												
シャットダ												
											適用	終了
											3	

STEP5 ネットワークレコーダーのUPnP機能を設定する

1 ネットワークレコーダーの設定画面を開き、「システム」 ー 「ネットワーク」 ー 「ポートマッピング」画面を表示します。

2 以下の設定と確認をします。

[マッ [UP	ッピングモード]; nP]にする	を [ポ- チェ	ートマッピングを ックを入れる	有効]に			
			システム				
	基本	TCP/IP DD IS ポート ポー	マッピング Eメール マル	レチキャスト FTP SN	IMP		
V		ポートマッピングを有効					
バックア	ップ 画面 素素	●マッピングモード	● UPnP	◎手動			
		UPnPマッピング	自動				
	時刻	НТТРポート	80				
	(#D	RTSP ポート	554				
0	1440	HTTPSポート	443				
システ	ムニーザー	ボートタイプ グローバル	P 外部ボート	内部ボート	UPnPの状態		
_		HTTPボート N/A	80	80	有効		
	ネットワーク	RTSP ポート N/A	54	554	無 カ		
ストレー	- 9	HTTPSポート N/A	4 \$3	443	無 力		
1							
	[HTTPボート]	の「外部ボート」が「8	50] [HTTP7	ポート]の [UP	nPの状態」が		
	以外の場合は、	その番号を控える	[有効]に	はっているこ	とを確認する		

ΜΕΜΟ

ネットワークレコーダーの [ポートマッピング画面]で [UPnPの状態]が有効にならない場合は、 以下をお試しください。

- ルーターの設定で「UPnP機能」が有効になっていることを確認ください
- レコーダーの [システム] [ネットワーク] [ポートマッピング] 画面で、[ポートマッピングを 有効] にチェックが入っていることを確認ください
- いったん「ポートマッピングを有効」にチェックを外して「適用」ボタンをクリックし、再度 「ポートマッピングを有効」にチェックを付けて「適用」ボタンをクリックして、「UPnPの状態」が有効になるか、お試しください。

ポートフォワーディング機能で設定を行う場合

レコーダーの [HTTP ポート] で設定した TCP ポート番号 [初期値80]と、レ コーダーの [RTSP] で設定した TCP ポート番号 [初期値554]が、レコーダー の IP アドレスへ送られるよう、ルーターでフォワーディング設定してください。

● ルーターの初期設定値および設定方法は機種により異なり、サポート対象外です。ルーターの 発売元にお問い合わせください。

STEP6 デバイスを追加する

本アプリを使い、ネットワークレコーダー(またはネットワークカメラ)をデバイスとして追加します。

- SkyLink Mobile Viewアプリを起動 します。
- 2 ライブビュー画面から画面右上の Pイ コンをタップします。



3 「デバイス」 画面が表示されますので、 右上の [+] をタップします。



「追加方法」画面が表示されますので、 「手動追加」をタップします。



5 以下の情報を入力し、 [ライブを見ます]をタップします。

	手動追加	۳			
	IP/Domain				
デバイス名	デバイス				
アドレス	アドレス				
ポート	80				
ユーザー名	admin				
パスワード		$\gamma_{pq} <$			
メディアストリ ームプロトコル	デフォルト	>			
ライブビュー	自動	>			
再生	スムーズ	>			
	\sim				

項目	内容
デバイス名	追加するネットワークレコーダーまたはネットワークカメラに任意の 名称を設定します。
アドレス	DDNS サービスで取得したドメイン名を入力します(「clear-net.jp」 の部分も含める)。 例)xxxx.clear-net.jp

項目	内容				
ポート	UPnP 機能を利用してネットワーク外部からアクセスする場合: レコーダーの [外部ポート] で表示されていたポート番号を指定して ください。 ポートフォワーディング機能を利用してネットワーク外部からアクセ スする場合: ルーターでフォワーディング設定したポート番号 (レコーダーの [HTTP ポート] で設定した TCP ポート番号 [初期値 80] とレコー ダーの [RTSP] で設定した TCP ポート番号 [初期値 554])を指定 してください。				
	MEMO 本アプリの映像通信は HTTPS には対応しておりません。 ネットワークレコーダーが「HTTPS 認証有効」で設定してある場 合でも、本項目は「443」ではなく上記を参考に HTTP のポート 番号を指定してください。				
ユーザー名	ネットワークレコーダーまたはネットワークカメラに接続するための				
パスワード	ユーザー名とパスワードを入力します。 パスワードは必ず17ページ「STEP3 パスワードを強固なものに 設定する」で設定した強固 ^{**} なものを入力してください。 ** 本システムでは英字大文字、英字小文字、数字、記号が混じった 8 文字以上のパスワードを設定すると「強肉」と目なされます。				
	メディアストリー 通常は 「デフォノ	-ムのプロトコルを選択します。 レト」を選択します。			
メディアストリーム プロトコル	デフォルト (プロトコル2)	ー部の機能に制限がありますが、軽量に動作するモードです。 制限される機能は「カメラの SD カードの再生」、「再 生時のカレンダーで録画されている日を表す青いドットマーク表示」、「再生時にイベント録画された箇所の ピンク色表示」、「デバイスのリモート設定」、「ローカ ル録画時の音声記録」です。 ポートフォワーディングの設定時は HTTP ポートの ポート転送が必要です。			
	プロトコル3	SkyLink Mobile View のすべての機能が動作する モードです。 ポートフォワーディングの設定時は HTTP ポートおよ び RTSP ポートのポート転送が必要です。			

項目	内容				
	ライブビューに表示する映像のストリームタイプを設定します。				
	自動	回線の速度に合わせて自動的に画質を調整します。			
ニノブビュー	HD	HD 画質で表示します。			
フィノヒュー	SD	SD 画質で表示します。			
	スムーズ	ライブビデオのタイムラグを短くしたい場合に選択しま す。			
	映像再生時	のストリームタイプを設定します。			
再生	クリア	被写体がはっきり映るように再生します。			
	スムーズ	被写体の動きがなるべくわかるように再生します。			

STEP7 ライブビューに映像を表示する

ライブビューにカメラを追加します。

1 ライブビューから画面右上の ○ アイコン をタップします。



- 2 ネットワークレコーダーに接続されている カメラ、またはネットワークカメラ単体を 選択し、「ライブを見ます」 をタップします。
 - ネットワークレコーダーは「タイプ:NVR」、
 ネットワークカメラは「タイプ:IPC」で示されます。
 - デバイスが表示されない場合は、デバイスを 追加してください。

→ 24ページ [STEP6 デバイスを追加する]

カメラは複数選択できます



ライブビューに映像が表示されます。



同じネットワーク内にあるカメラ映像を見る

ネットワークレコーダーとお手持ちのスマートフォンが同じネットワーク内にある場合は、次の方法でカメラの映像を見ることができます。

ネットワーク構成



設定の流れ



STEP1 デバイスを追加する

ネットワーク上にあるネットワークレコーダー (またはネットワークカメラ)をデバイ スとして追加します。

1 ライブビューから画面右上の □ アイコン をタップします。



2 「デバイス」 画面が表示されますので、 右上の [+] をタップします。



3 「追加方法」 画面が表示されますので、 「手動追加」 または「LAN で自動検索」を タップします。

項目	内容
手動追加	IP アドレスを手動で入力して追加しま す。
LAN で自動検索	お使いの端末と同じネットワーク上にあ るネットワークレコーダーを検索します。



「手動追加」の場合

デバイス名や接続情報を入力し、**[ライブを見ます]** をタップします。

<	手動追加	
	IP/Domain	
デバイス名	デバイス	
アドレス	アドレス	
ポート	80	
ユーザー名	admin	
パスワード		774
メディアストリ ームプロトコル	デフォルト	>
ライブビュー	自動	>
再生	スムーズ	>
÷	ライブを見ます	

項目	内容
デバイス名	追加するネットワークレコーダーまたはネットワークカメラに任意の 名称を設定します。
アドレス	追加するネットワークレコーダーまたはネットワークカメラの IP アド レスを入力します。

項目	内容			
	レコーダーの [HTTP ポート」で設定した TCP ポート番号 [初期値 80] とレコーダーの [RTSP] で設定した TCP ポート番号 [初期値 554] を指定してください。			
ポート	MEMO 本アプリの映像通信は HTTPS には対応しておりません。 ネットワークレコーダーが [HTTPS 認証有効」で設定してある場 合でも、本項目は [443] ではなく上記を参考に HTTP のポート 番号を指定してください。			
ユーザー名	ネットワークレコーダーまたはネットワークカメラに接続するための			
パスワード	ユーザー名とパスワードを入力します。			
メディアストリーム プロトコル	メディアストリームのプロトコルを選択します。 通常は 「デフォルト」を選択します。			
ライブビュー	ライブビューに表示する映像のストリームタイプを設定します。			
	自動	回線の速度に合わせて自動的に画質を調整します。		
	HD	HD 画質で表示します。		
	SD	SD 画質で表示します。		
	スムーズ	ライブビデオのタイムラグを短くしたい場合に選択します。		
再生	映像再生時のストリームタイプを設定します。			
	クリア	被写体がはっきり映るように再生します。		
	スムーズ	被写体の動きがなるべくわかるように再生します。		

「LAN で自動検索」 の場合

 同じネットワーク内にあるネットワークレコー ダーまたはネットワークカメラが自動的に検 索されて表示されますので、追加するレコー ダーを選択し、「追加」をタップします。



 認証画面が表示されたら、ネットワークレコー ダーまたはネットワークカメラに設定したロ グインIDとパスワードを入力して、「追加」を タップします。

正常に追加されると 「追加されました」と表示 されます。



く LANで自	動検索
すべて選択	0
172.16.0.8(IPC)	
192.168.0.182(NVR 追加されました)
192.168.0.190(NVR	0

STEP2 ライブビューに映像を表示する

ライブビューにカメラを追加します。

1 ライブビューから画面右上の ○ アイコン をタップします。



- ネットワークレコーダーに接続されている カメラ、またはネットワークカメラ単体を 選択し、「ライブを見ます」をタップします。
 - ネットワークレコーダーは「タイプ:NVR」、
 ネットワークカメラは「タイプ:IPC」で示されます。
 - デバイスが表示されない場合は、デバイスを 追加してください。

→31ページ [STEP1 デバイスを追加する]

カメラは複数選択できます



ライブビューに映像が表示されます。


ライブビューについて

録画中の映像をライブで見ることができます。

ライブビュー画面



番号	項目	内容
1	メニューボタン	メインメニューを表示します。
2	デバイス追加ボタン	<i>デバ</i> イスを追加します。 <u>→ 25 ページ</u> <u>→ 32 ページ</u>
3	ライブビューウィンドウ	ライブビュー映像が表示されます。
4	ビュー追加ボタン	ライブビュー映像を追加します。
5	画面キャプチャボタン	選択している映像の画面キャプチャを撮影します。 撮影した画像は「画像と録画」メニューで見ることができます。 <u>→ 53 ページ</u>
6	録画ボタン	 選択している映像の録画を開始し、スマートフォン(またはタブレット)内に保存します。 もう一度録画ボタンを押すと、録画を停止します。 録画される画質は、現在選択している画質になります。 録画した映像は「画像と録画」メニューで見ることができます。 → 53 ページ マイク付きカメラの場合に、音声も録音したいときは、デバイスの編集画面で「メディアストリームプロトコル」を「プロトコル3」に設定してください。→ 51 ページ MEMO 表示されている映像を録画するため、ネットワーク状況により、画質やフレームレート等がカメラ・レコーダーに設定された画質・フレームレートより低下した映像として録画される場合があります。
7	画面数切り替えボタン	ライブビューを表示する画面数を切り替えます。 画面数は「1 / 4 / 6 / 9 / 12 / 16」の中から選択できます。 (端末によっては選択できる表示数が異なる場合があります) この機能はメディアストリーミングプロトコルで、「プロトコル 3」 を選択したときだけ利用できます。

番号	項目	内容		
			映像の画質を切り	」替えます。
		HD	HD 画質で表示し	します。
		SD	SD 画質で表示します。	
		スムーズ	ライブビデオのタ	イムラグを短くしたい場合に選択します。
			タップすると、話 ることができます	設定画面が開き、画質を手動で設定す す。
			カスタム	4
			モード	スムーズ
			解像度	CIF(352*288) >
			フレームレート	25 >
			ビットレート	128K >
8	画質切り替えボタン		ОК	
			モード	「スムーズ」のみ設定可能です。
		ð	解像度))))))))))
			フレームレート	フレームレートを以下の中から選択 します。 [1 / 3 / 5 / 6 / 8 / 10 / 12 / 15 / 20 / 25](単位:fps)
			ビットレート	ビットレートを以下の中から選択し ます。 [128K / 160K / 192K / 224K / 256K / 320K / 384K / 448K / 512K / 640K / 768K / 896K / 1024K / 1280K / 1536K / 1792K / 2048K] (単位:bps)
9	音声切り替えボタン	選択中の7 オンにする	カメラの音声出力 ると、カメラのマ・	」のオン・オフを切り替えます。 イクから拾った音声が再生されます。
10	再生ボタン	選択中の7 → 46 ペー	カメラの録画デー <u>-ジ</u>	タを再生します。
1	アラーム出力ボタン	アラーム出	出力を設定します	o
12	PTZ コントロールボタン	PTZ コン <u>→ 41 ペ</u> -	トロール画面を表 -ジ	長示します。

番号	項目	内容	
13	双方向通話ボタン	選択中のカメラと双方向通話を開始します。 長押しすると、双方向通話を開始するネットワークレコーダーを 選択できます。	
<u>(14)</u>	お気に入りボタン	現在ライブビューに表示している カメラの組み合わせをお気に入 りとして登録します。 タップすると、ダイアログボック スが表示されますので、任意の 名称を設定します。 お気に入りに登録したカメラのグループは、「お気に入り」メ ニューから表示することができます。	
(15)	停止/復元ボタン	 ライブビューに表示中の映像をすべて停止します。 停止している映像を再度表示します。 	

PTZコントロール画面

ライブビューでPTZコントロールボタンをタップすると、PTZコントロール画面が表示され、カメラのズームやフォーカスを操作することができます。(対応機種*のみ) 設定が終わったら、再度PTZコントロールボタンをタップします。



回面に次うの

※ 対応機種

ズーム機能:SCB-EB2M02 / SCB-ED2M02 / SCB-EF4K03 (「魚眼+4PTZ」 設定時の [PTZ] カメラのみ) フォーカス機能:SCB-EB2M02 / SCB-ED2M02 PTZ機能:SCB-EF4K03 (「魚眼+4PTZ」 設定時の [PTZ] カメラのみ)

メインメニューについて

メニューボタンを押すと、メインメニューが表示されます。





番号	項目	内容
1	ライブビュー	ライブビュー画面を表示します。 <u>→ 37 ページ</u>
2	再生	再生画面を表示します。 <u>→ 47 ページ</u>
3	デバイス	デバイス画面を表示し、デバイスを追加したり、ライブビューに 表示するカメラを選択します。

番号	項目	内容
4	画像と録画	保存したキャプチャ画像や録画した映像を再生したり保存する ことができます。 <u>→ 53 ページ</u>
5	お気に入り	お気に入りに登録したカメラのグループをライブビューに表示し ます。 <u>→ 56 ページ</u>
6	アラーム通知	アラーム通知の一覧を表示します。 <u>→ 58 ページ</u>
Ø	ローカル設定	アプリの設定をします。 <u>→ 62 ページ</u>
8	リモート設定	アプリに登録しているデジタルネットワークレコーダーの設定を します。 <u>→ 65 ページ</u>
9	ヘルプ	ヘルプ画面を表示します。

- ライブビューで表示している映像は録画することができます。
- 録画される画質は、現在表示されている画質 (選択した画質)になります。
- 録画した映像は、本アプリ内で再生するだけではなく、お使いのモバイル端末内にもmp4形式の動画ファイルとしてエクスポートすることができます(→53 ページ)。

エクスポートした場合も、録画された画質のまま、エクスポートされます。

● スマートフォンに表示されている映像を録画するため、ネットワーク状況により、 カメラ・ネットワークレコーダーに設定されている画質・フレームレートより低い状態で録画される場合があります。

ライブビューから録画したい カメラをタップして選択します。

 マイク付きカメラの場合に、音声も 録音したいときは、デバイスの編集 画面で「メディアストリームプロトコ ル」を「プロトコル3」に設定してく ださい。(→51ページ)



2 録画ボタンをタップして録画を開始 します。

録画中は映像の右端に赤い -丸印が表示されます。

録画ボタンは状態によって以下のように色 が変わります。



2秒以下の時間で録画することはできません。



3 再度録画ボタンをタップして 録画を停止します。

- 録画された映像はアプリ内に保存 されます。
- ●「見る」をタップすると、「画像と録 画」画面が表示され、映像の再生や 保存(エクスポート)をすることがで きます。

→ 53ページ



ネットワークレコーダーまたはカメラのSD カードに録画した映像を再生する

あらかじめネットワークレコーダーまたはカメラのSDカードに録画している映像を アプリ上で再生します。

 ライブビューから再生したい カメラをタップして選択します。



2 [再生]をタップします。

再生画面が表示されます。





再生画面について



番号	項目	内容
1	画面キャプチャボタン	再生中の映像の画面キャプチャを撮影します。 撮影した画像は「画像と録画」メニューで見ることができます。 →53ページ

番号	項目	内容	
2	録画ボタン	再生中の映像の一部をあらためてスマートフォンに録画します。 タップすると録画/録画停止を切り替えます。 録画した映像は「画像と録画」メニューで見ることができます。 → 53 ページ 録画される画質は、現在選択している画質になります。 ● マイク付きカメラの場合に、音声も録音したいときは、デバ イスの編集画面で「メディアストリームプロトコル」を「プロトコ ル 3」に設定してください。→ 51 ページ MEMO 表示されている映像を録画するため、ネットワーク状況によ り、画質やフレームレート等がカメラ・レコーダーに設定さ れた画質・フレームレートより低下した映像として録画され る場合があります。	
3	画面数切り替えボタン	映像を再生する画面数を切り替えます。 [1 / 4]	
4	画質切り替えボタン	選択中の映像の画質を切り替えます。 クリア 被写体がはっきり映るように再生します。 スムーズ 被写体の動きがなるべくわかるように再生します。	
5	音声切り替えボタン	選択中のカメラの音声出力のオン・オフを切り替えます。 オンにすると、カメラのマイクから拾った音声が再生されます。	
6	再生日時設定	タップすると再生する日時を設定することができます。	
7	シークバー	タッチしてスライドすることで、再生する時間を調整できます。 録画データがある時間は、水色で表示されます。 「メディアストリームプロトコル」に「プロトコル3」を選択して いる場合は、イベント録画された箇所がピンク色になります。	
(8)	ライブビュー表示	ライブビューを表示します	
9	分割表示	クリップを時間ごとに分割表示します → 49 ページ	
10	再生/一時停止 切り替えボタン	再生/一時停止を切り替えます	
1	再生速度変更ボタン	再生速度を変更します [1/4x / 1/2x / 1x / 2x / 4x]	
(12)	停止ボタン	映像を停止します。	

分割表示画面について

映像を一定の時間内で分割表示します。





デバイスを追加したり、デバイスの設定を行います。



 メインメニューから [デバイス]を 選択します。



デバイス画面が表示されます。



項目	内容
ライブを見ます	選択中のデバイスのライブ映像をライブビューに表示します。
編集	デバイスの設定内容を変更します。 → 51 ページ
アラーム出力	アラーム出力の設定をします。
削除	選択中のデバイスを削除します。

デバイス編集画面

< 192.	168.0.193(NVR)	
デバイス名	192.168.0.193(NVR)	
追加方法	IP/Domain	
アドレス	192.168.0.193	
ポート	80	
ユーザー名	admin	
パスワード	•	
メディアストリ ームプロトコル	プロトコル3	>
ライブビュー	自動	>
再生	スムーズ	>

項目	内容
デバイス名	追加するネットワークレコーダーまたはネットワークカメラに任意の名称を 設定します。
追加方法	デバイスが追加された方法が表示されます。変更はできません。
アドレス	追加するネットワークレコーダーまたはネットワークカメラの IP アドレスを 入力します。
ポート	レコーダーの [HTTP ポート] で設定した TCP ポート番号 (初期値 80) を 設定してください。 MEMO 本アプリの映像通信は HTTPS には対応しておりません。 ネットワークレコーダーが[HTTPS 認証有効] で設定してある場合でも、 本項目は [443] ではなく上記を参考に HTTP のポート番号を指定し てください。
ユーザー名	 ネットワークレコーダーまたはネットワークカメラに接続するためのユー
パスワード	ザー名とパスワードを入力します。

項目	内容		
メディアストリーム プロトコル	メディアストリームのプロトコルを選択します。 通常は「デフォルト」を選択します。		
	ライブビュ-	ーに表示する映像のストリームタイプを設定します。	
	自動	回線の速度に合わせて自動的に画質を調整します。	
ライブビュー	HD	HD 画質で表示します。	
	SD	SD 画質で表示します。	
	スムーズ	ライブビデオのタイムラグを短くしたい場合に選択します。	
	映像再生時	のストリームタイプを設定します。	
再生	クリア	被写体がはっきり映るように再生します。	
	スムーズ	被写体の動きがなるべくわかるように再生します。	

録画した動画やキャプチャした画像を再生/保存する



 メインメニューから [画像と録画]を 選択します。

2 録画した動画やキャプチャした画像の一覧が表示されますので、 再生したいファイルをタップして選択します。





ファイル選択画面

ファイルー覧画面で選択ボタンをタップすると、 ファイル選択画面が表示されます。





複数のファイルをタップして選択 することができます。



カメラの組み合わせをお気に入りに登録する

カメラの組み合わせをお気に入りとして登録することで、登録したカメラをすばやく ライブビューに表示することができます。









2 お気に入り画面が表示されますので、 追加ボタンをタップします。

3 お気に入りに登録する名称を入力する画面 が表示されますので、 わかりやすい名前を付け、[OK]を

タップします。

デバイス選択画面が表示されますので、
 お気に入りに登録するカメラを選択し、保存ボタンをタップします。







< (Q デバイス	
	192.168.0.190(NVR) タイプ:NVR	4r
~ 🧰	192.168.0.161(NVR) タイプ:NVR	<u>}</u>
-	IP Camera 01	0
-	IP Camera 02	0
	IP Camera 03	
	IP Camera 05	
	IP Camera 05	

保存ボタン



アラーム通知を確認する

カメラで発生したアラーム通知を確認することができます。



を選択します。

1

メインメニューから [アラーム通知]

[アラーム通知]画面が表示されます。

アラームを複数選択して、共有したり、削除することができます - → <u>59ページ</u>

アラームの数が ()内に表示されます ――――	
	≔ アラーム通知(58) 🗹
アラーム表示フィルター ―――――	
デバイス選択ボタン 「「」・「アラーム通知を表示するデバイ スを選択します。	2019/09/24 14:52:30 (GMT+09.00) 動体検知アラームがクリ
アラーム選択ボタン ▲ - 表示するアラームの種類を選択 します。	From 192.168.0.161(NVR) IP C
 □ ・ ● ・ ● ま示するアラームの期間を指定します。 	2019/09/24 14:52:25 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C
アラームが検出されたときの、レコー ダーに録画された映像を再生します ライブ映像を再生します	2019/09/24 14:39:23 (GMT+09:00) ● 動体検知アラームがクリ From 192:158:0.151 (NVR) IP 0
未読のアラームには赤い丸印がつきます ―――	(1) 2019/09/24 14:39:18 (GMT+09:00) ● 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C
通知するアラームの種類やデバイスを選択 —— します → 60ページ	通知を許可する



アラーム通知画面で選択ボタンをタップすると、 アラーム選択画面が表示されます。



 □・ ▲・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 □ ・ ▲ ・ ● ・ 2019/09/24 14:52:30 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161 (NVR) IP C 2019/09/24 14:39:23 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ 2019/09/24 14:39:23 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161 (NVR) IP C 2019/09/24 14:39:18 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161 (NVR) IP C ご
2019/09/24 14:52:30 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:52:25 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:39:23 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161(NVR) IP C Erom 192.168.0.161(NVR) IP C	2019/09/24 14:52:30 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:52:25 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:39:23 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:39:18 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C
2019/09/24 14:52:25 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:39:23 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:39:18 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C	2019/09/24 14:52:25 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:39:23 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:39:18 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C
2019/09/24 14:39:23 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:39:18 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C ※三 ~?? IP III	2019/09/24 14:39:23 (GMT+09:00) 動体検知アラームがクリ From 192.168.0.161(NVR) IP C 2019/09/24 14:39:18 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C ご二 ~?? IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII
2019/09/24 14:39:18 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C ※三 <	2019/09/24 14:39:18 (GMT+09:00) 動体検知アラーム(350) From 192.168.0.161(NVR) IP C 送三 ∝



[詳細設定]画面

各デバイスごとにアラーム表示するチャンネルとタイプを設定します。



ローカル設定

アプリの設定を行います。



メインメニューから [ローカル設定] を選択します。



ローカル設定画面が表示されます。 スナップショットモード 1x > PTZスピード iOS版では「デバイスのタイムゾーン デバイスのタイムゾーンを使用 OFFにするとアラームや再生の時刻表示にモバイル端末のタイ を使用|の項目は表示されません。 ムゾーンを使用します パスワード保護 パスワードな... > 再生を自動的に一時停止する 有効にした場合、一定期間に操作が確認されないと、動画を自 動に一時停止します。 新しいデバイスを自動検出する データ使用量

ローカル設定画面	😑 ローカル設定
	スナップショットモード 1x >
	PTZZĽ-ド 6 >
iOS版では「デバイスのタイムゾーンを	デバイスのタイムゾーンを使用
使用」の項目は表示されません。	OFFにするとアラームや再生の時刻表示にモバイル端末のタイ ムゾーンを使用します
	パスワード保護 パスワードな… >
	再生を自動的に一時停止する 🛛 👘
	有効にした場合、一定期間に操作が確認されないと、動画を自 動に一時停止します。
	新しいデバイスを自動検出する 🦳
	データ使用量 >

項目	内容		
スナップショットモード	スナップショットを1度に撮影する枚数を設定します。 例えば「5x」に設置した場合、キャプチャ撮影ボタンを押すと、ボタ ンを押した時点から連続して5枚のキャプチャ画像を撮影します。 [1x (初期値) / 3x / 5x]		
PTZ スピード	PTZ コントロールの速度を 9 段階で設定します。 [1~9 (初期値:6)]		
デバイスのタイムゾーン を使用 ※ Android 版アプリのみ	スマートフォンとデバイス (レコーダー・カメラ)の場所に時差がある 場合、どちらのタイムゾーンの時刻を表示するか設定します。 カメラ映像内の時刻 (カメラの OSD 表示)には影響しません。		
	オン (初期値)	デバイス (レコーダー・カメラ)のタイムゾーンに合わせて時刻を表示します。	
	オフ	スマートフォンのタイムゾーンに合わせて時刻を表示 します。	
	例)スマートフォン 8:00 にアラ- (日本時間が オンに設定時 オフに設定時	 ノが中国、カメラが日本にある場合、日本時間で ーム発生したとき 8:00のとき、中国時間は7:00) 日本にあるレコーダー・カメラの時刻で表示するので、アラーム発生時間は8:00になります。 ・中国にあるスマートフォンの時刻で表示するので、 アラーム発生時間は7:00になります。 	

項目	内容		
	アプリの起動時やスリープからの復帰時などにパスワードをかけることができます。		
パスワード保護	パスワードなし (初期値)	パスワード保護しません。	
	PIN	1~6 桁までの数字を設定します。	
	パターン	指で3×3のマス目の上にパターンを描いて設定します。	
再生を自動的に一時停止 する	オンにすると、動画再生中に一定時間操作しないと動画を自動的に 一時停止します。 [オン (初期値) /オフ]		
新しいデバイスを自動検 出する	オンにすると、同一ネットワーク上に新たに ELECOM 製 SRB シリー ズのネットワークレコーダーが接続されたときに自動的に検出します。 ● 検出された場合はポップアップメッセージで通知されます。 (一部機種では、ポップアップが表示されない場合もあります) ● 同一ネットワークでも、SCB シリーズのネットワークカメラは自動 検出できません。 ● 自動検出されない場合は、[デバイス] — [追加] — [LAN で自 動検索] で端末を追加することができます。(→ 51 ページ) [オン (初期値) /オフ]		
データ使用量	今日または今月に本アプリで使用したデータ量を確認できます。		

リモート設定

本アプリに登録しているネットワークレコーダーやネットワークカメラの設定を行います。

● デバイスの設定で「メディアストリームプロトコル」に「プロトコル2」が選択されている場合は、設定できません。
 設定するためには「プロトコル3」に切り替えてください。

表示方法

メインメニューから [リモート設定] を選択します。



- 2 [リモート設定]画面が表示されますので、 設定したいネットワークレコーダー またはネットワークカメラを選択し ます。
 - ネットワークレコーダーは「タイプ: NVR」、ネットワークカメラは「タイプ: IPC」で示されます。



	ネットワークレコーダーに接続されていないネットワークカメラの	
А	リモート設定画面	<u>→ 66 ページ</u>
	(Android 版アプリのみのサポート)	
В	ネットワークレコーダーのリモート設定画面	<u>→ 67 ページ</u>
с	ネットワークレコーダーに接続されているネットワークカメラの リモート設定画面	<u>→ 68 ページ</u>

ネットワークレコーダーに接続されていないネットワークカメラのリモート設定画面

この設定は、デバイスの設定で「メディアストリームプロトコル」に「プロトコル3」 を選択していると設定可能になります。



項目	内容
ストレージの状況	ネットワークカメラに挿入されている microSD カードの全体容量と空き容 量を確認することができます。
フォーマット	ネットワークカメラに挿入されている microSD カードをフォーマットします。
再起動	ネットワークカメラを再起動します。

ネットワークレコーダーのリモート設定画面



< 192.168.0.198(NVR)	
上書き	
録画スケジュール	>
再起動	

項目	内容	
上書き	オンにすると、録画スペースを使い切ったときにもっとも古いデータが上書 きされます。	
	チャンネル	録画するチャンネルを選択します。
録画スケジュール	タイプ	録画するイベントタイプを選択します。
	時間	録画する曜日を選択します。
再起動	デバイスを再起動します。	

MEMO

ネットワークレコーダーを選択したときに、以下の確認画面が表示された場合は、「切替」を選択して次の画面に進み、[メディアストリームプロトコル]を [プロトコル 3]に設定し、 2 をタップしてください。 設定後しばらくすると、リモート設定画面に移動できるようになります。

三 リモート設定					92.168.0.198(NVR)	8
192.168.0.222(IPC) タイプ:IPC	>	. ·	<確認画面>	デバイス	192.168.0.198(NVR)	
☐ □ □ 192.168.0.161(NVR) タイプ:NVR	>			追加方法	IP/Domain	
IP Camera 01	>		現在のフロトコルはリモート設定をサホート していません。プロトコル3に切り替えます	アドレス	192.168.0.198	
IP Camera 02			か?	ポート	80	
			キャンセル切替	ユーザー名	admin	
				パスワード		
				メディアスト リームプロ…	プロトコル3	\rightarrow
			0	ライブビュー	- 自動	>
				再生	スムーズ	>

ネットワークレコーダーに接続されているネットワークカメラのリモート設定画面



	IP Camera 01	
録画ス	ケジュール	>

項目	内容	
録画スケジュール	タイプ	録画するイベントタイプを選択します。
	時間	録画する曜日を選択します。

スマートフォンでアラーム通知を受け取れない

スマートフォン側で通知機能に関する設定が行えますが、この機能はサポートして おりません。

ライブビュー画像で、横向き使用時に一部アイコンが 表示されなくなった

本アプリは横方向表示には対応しておりません。縦表示でご利用ください。

ライブビュー画面で、タップや長押しに反応しなくなる

アプリを再起動して、改善されるかお試しください。

再生の録画タイプ画面で設定した内容が、 録画タイプ画面を開き直したときに保持されていない

再生するときのファイルを選択する機能であるため、再生の録画タイプ画面で設定 した内容は保持されません。



動画再生時に映像が自動的に停止する

■再生を一時的に停止する設定をオフにします。

- ① メニューから [ローカル設定] を選択します。
- [再生を自動的に停止する]をオフ に設定します。

三 ローカル設定	
スナップショットモード	1x >
PTZスピード	6 >
パスワード保護パ	スワードな >
再生を自動的に一時停止する 有効にした場合、一定期間に操作が確認 動に一時停止します。	されないと、動画を自
新しいデバイスを自動検出する	3
データ使用量	>

よくあるご質問

質問	回答
アラーム通知ページにすべて のデバイスが表示されないの ですが?	アラーム通知ページには、今までオンラインになっていなかった デバイスは表示されません。
動画をエクスポートするときに 「エクスポートできません」と 表示されるのですが?	iPhone や一部の Android スマートフォンでは圧縮形式が H.265 の動画は保存することができません。 [画像と動画]メニューから映像を確認してください。
iOS 版と Android 版の機能 差は?	< Android 版のみ使用可能な機能> ・アラーム表示時刻にデバイスのタイムゾーンを利用可能 ・ネットワークレコーダーに接続されていないカメラをリモート 設定できる < iOS 版のみ使用可能な機能> ・メディアストリームプロトコルの設定ができる



項		Android 版 (バージョン 1.1.2)	iOS 版 (バージョン 1.0.4)		
ラ	ライブビュー画面				
	画面キャプチャ	0			
	録画	0			
	画面数切り替え	液晶が縦長の機種の場合:1/4/6/9/12/16 液晶が4:3 に近い機種の場合:1/4/9/16			
	画質切り替え	HD/SD/スムーズ			
	音声出力	オン/オフ ネットワークレコーダー・カメラとも追加可能 ネットワークレコーダー・カメラとも追加可能			
	デバイスの追加 (手動追加)				
	デバイスの追加 (LAN で自動検索)				
再生画面					
	画面キャプチャ	0			
	録画	0			
	画面数切り替え	1⁄4			
	画質切り替え	クリア/スムーズ			
	音声出力	オン/オフ			
アラーム通知 詳細設定画面					
動体検知アラーム		オン/	イオフ		
	Рэ–ム入力 オン/オフ		イオフ		
	ビデオロス	オン/オフ			
	その他	オン/オフ			
項目		Android 版 (バージョン 1.1.2)	iOS 版 (バージョン 1.0.4)		
--	--------------------	-------------------------	---------------------		
ローカル設定					
	スナップショットモード	1X / 3X / 5X			
	PTZ スピード	1~9			
	デバイスのタイムゾーン を使用	オン/オフ	×		
	パスワード保護	パスワードなし/ PIN /パターン			
	再生を自動的に 一時停止する	オン/オフ			
	新しいデバイスを 自動検出する	オン/オフ			
	データ使用量	0			
ネットワークレコーダーのリモート設定					
	上書き	0			
	録画スケジュール	0			
	再起動	0			
ネットワークレコーダーに接続されているネットワークカメラのリモート設定画面					
録画スケジュール		0			
ネットワークレコーダーに接続されていないネットワークカメラのリモート設定画面					
	ストレージの状況	0	×		
	フォーマット	0	×		
	再起動	0	×		

ELECOM

ネットワークカメラ管理アプリ ユーザーズマニュアル

発行 エレコム株式会社

第4版 2020/11/4

©ELECOM CO.,LTD. 2020 All Rights Reserved.